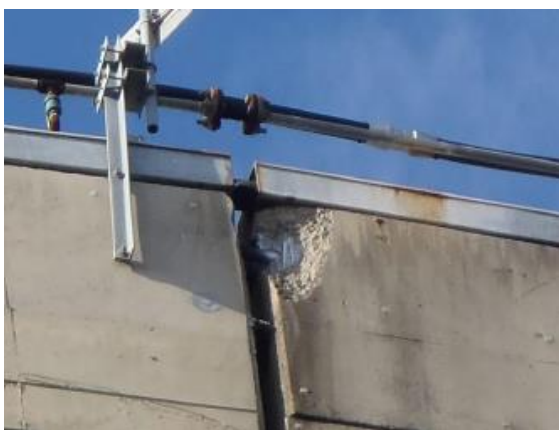


工事内容

①はく落防止対策工事のための足場設置

経年劣化により損傷の進んだ橋梁のコンクリート片の落下を未然に防ぐ補修工事(はく落対策工事)を実施するために、橋梁に仮設の吊り足場を設置します。工事箇所の道路の幅が狭いため、川口 JCT 外環道内回り方面(大泉・美女木方面)へのランプを閉鎖して作業を行います。



損傷状況



仮設吊り足場(設置イメージ)



はく落対策工事(作業写真)



はく落対策工事(完成写真)

②伸縮装置補修工事

橋と橋の繋ぎ目を安全・快適に走行するために設置されている伸縮装置が経年劣化により損傷し、表面のゴムの剥れや鉄板の露出、ボルトの錆などが発生しています。そのため、より耐久性の高い鋼製の伸縮装置への取替えを実施します。



損傷状況(表面ゴムのき裂・剥れ)



損傷状況(表面ゴムの剥れによる鉄板露出)

③外装板補修工事

経年劣化により損傷の進んだ遮音壁外装板の補修工事を実施します。この工事は、道路の幅が狭い外環浦和 IC 外回りの入口ランプ内での補修となるため、入口ランプを閉鎖して作業を行います。



損傷状況

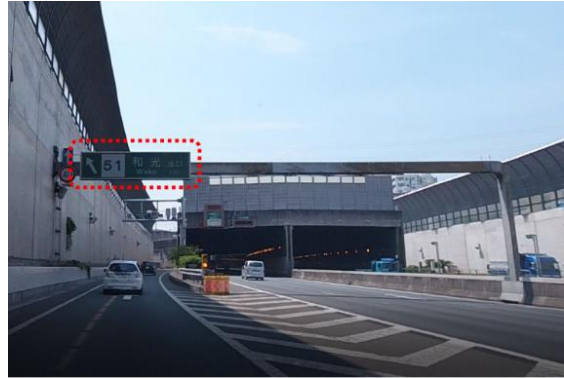


④標識板取替工事

経年劣化により損傷の進んだ標識板の取替え工事を実施します。この工事は、道路の幅が狭い和光 IC 内回りの出口ランプ直上での取替作業となるため、出口ランプを閉鎖して作業を行います。



損傷状況



標識板取替箇所

工事にあたっては、お客さまへの影響が極力少なくなるよう、交通量の少ない夜間の時間帯に実施します。 高速道路の安全・快適な環境を維持するために必要な工事ですので、ご理解とご協力をお願いします。